



～文理選択・科目選択を通して「自分への理解」を深めよう～

今回は、文理選択・科目選択について特集します。1年生の後半では、2年生に向けて進路選択の第一歩である文理選択および科目選択を行います。まずは今後の予定を確認してください。

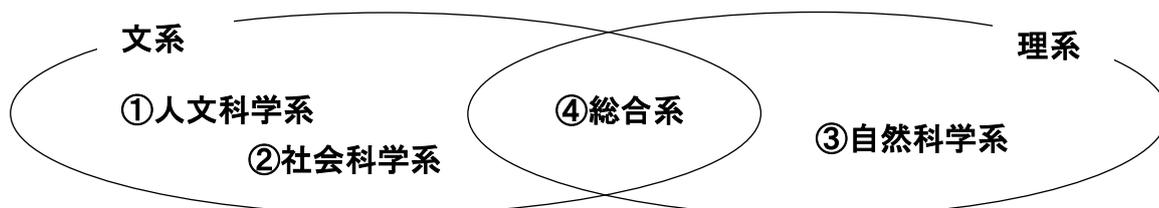
- | | |
|---------------------|---------------------|
| 9月24日(火) | 生徒向け科目選択説明会(LHR) |
| 10月12日(土) | 保護者向け科目選択説明会(希望者対象) |
| 10月21日(月) | 仮登録用紙提出 |
| 12月16日(月)～12月27日(金) | 保護者面談 |
| 1月 8日(水) | 3学期始業式 本登録用紙提出 |



1. 文理選択・科目選択の前に…これだけは知っておこう！

みなさんは、「文系」は国語や地歴公民、「理系」は数学や理科を学ぶというイメージを持っていませんか？確かに、そのような科目を重点的に学び、入試科目として主に活用することになりますが、実際は文系でも数学や理科を学習しますし、理系でも国語や地歴を学習します。(ちなみに、英語は文理のどちらでも重要科目です。)それは、「文系」の中にも統計を用いる学問があり、「理系」では論文やレポートの提出が多いなど、求められる力は総合的になるためです。

一般的に言うと、人文科学系や社会科学系は「文系」、自然科学系は「理系」という枠組みに大きく分けられます。そして、「文系」「理系」どちらの要素も含む総合系という枠もあります。(以下を参考にしてください)。大切なのは、自分がどの学問を<面白そう！><学びたい！>と思うかです。



①人文科学系

…人間が長い年月にわたって作り上げてきた思想や知恵、歴史、文化などを調査、研究する学問系統
(例) 文学、語学、歴史学、地理学、心理学、哲学、文化学 など

②社会科学系

…人間の社会生活に必要なシステムやルールの問題点を調査し、解決策を考えていく学問系統
(例) 法学、政治学、国際関係学、経済学、経営学、商学、社会学 など

③自然科学系

…人間が暮らす自然界の原理を解明し、これからの生活に役立てることを目指す学問系統
(例) 理学、工学、医学、歯学、薬学、農学、獣医、畜産学、*看護学・保健衛生学 など

*学問系統は③だが、文系科目からでも進学可能。希望する大学の入試科目を確認する必要あり。

④総合系

…従来の3つの学問系統を横断しながら、学際的、総合的な視点で研究を行う時代の流れの中で生まれてきた新しい学問系統

(例) 教育学、環境学、情報学、人間科学、スポーツ科学、福祉学、家政学・生活科学、芸術学、教養学 など

2. 文理選択・科目選択はどうすすめる？

先輩の声から、適切な文理選択・科目選択をするための4つの視点を紹介します。

①将来やりたいこと（就きたい職）を意識した！

○法律関係の職に就きたいから社会系の授業を多く受けたいと思い、3年次に公民を学ぶことができる文系を選択した。

○管理栄養士になるために、四年制大学で栄養学を学びたい。将来必要になる化学の知識を高校時代からしっかりと習得しなかったので、理系を選択した。

②学びたい学問を意識した！

○建築学に興味があり、大学の工学部で専門的に学びたいと思った。入試科目を調べたところ、工学部は物理や数学Ⅲまで必要であるとわかり、理系を選択した。



③入試の科目を意識した！

○看護師になりたいと思っていて、文系か理系かで迷った。島根大学医学部看護学科か島根県立大学看護栄養学部看護学科のどちらかに進学したいと思って入試科目を調べたところ、この2つの大学は文系科目で受験できるとわかり、文系科目を重点的に学習するために文系を選択した。



④得意・不得意や、好き・嫌いだけで決めない！

×国語が苦手な理科が好きだったので、とりあえず理系を希望した。しかし、3年次に英語の成績が伸びて、大学の文学部に進学して英語を学びたくなった。広島大学の文学部に進学したいと思ったが、共通テストで公民が、個別試験で国語が必要であるとわかった。好きだった理科も、今はついて行くだけで精一杯…。1年次から自分の進路について真剣に考えておけばよかった…。

3. 最後に…よくある疑問から

Q1 文系よりも理系のほうが就職に有利？

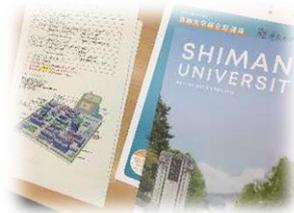
大学を卒業してすぐの就職率は文系学部のほうが高いですが、大学院進学後も含めた就職率は理系学部のほうが高くなります。理系学部の多くは就職に直結する資格や技術をえられるのが理由の1つでしょう。しかし、就職できればどこでもよいのではなく、自分のやりたい仕事、やりがいのある仕事に就くことが1番大切です。

Q2 理数科目が苦手なら文系ですよね？

文系の学部・学科で理数科目の知識が必要になる分野もあります。例えば、経済学では統計や微積分を使って経済の仕組みや流れを分析します。心理学では実験や統計を使った分析があり、生理学や医学の基礎知識も学びます。逆に、理系学部では英語の論文や文献を読む機会があります。高校と大学では学ぶ範囲も内容も違うので、現時点での得意・不得意科目だけで選ぶと選択を誤ってしまうこともあるでしょう。まずは「やりたいこと」「興味のあること」から選ぶことが大切です。苦手科目を避けるより、苦手意識を克服する方法を考えましょう。

「産業社会と人間」の授業では、就きたい職を調べてその職に必要な資格や関連する学問、学べる学校をまとめています。また、ジョブスタディやCDPでの体験も文理選択に活かしてほしいと思います。選択する時に苦手意識がある科目でも、受験本番まで努力を続ければ、力を伸ばすことができます。将来を見据えて自分自身にとって良い選択ができるよう、自分で調べたり、周囲と相談したりしながら、自分自身としっかりと向き合い決定していきましょう。 次回の進路NEWSは10月発行(小論文・面接特集)になります。

～9月12日 CDP②(島根大学訪問)～



9月12日(木)島根大学を訪問しました。

高校と大学の違いを知ることから始まり、自分の興味はどこにあるのか自分自身と向き合い、キーワードをもとに問を考えながら、学部訪問に向けての準備をした後、午前と午後に分かれて2つの学部を訪問しました。各学部ではそれぞれ説明を受けたり、学生と意見交換したり、施設見学をしたりしながら、事前に準備していた問いの答えを探りました。最後に、全体を通して自分が興味をもったことや気になったことなどを挙げながら、なぜそれが気になったのかを考え、思考を深掘しながら、一日を振り返りました。また、昼休憩では学食を利用する人も多く、大学生活の一端を肌で感じることができました。

以下、振り返りアンケートより。

Q. 取り組んだこと・学んだこと・感じたことなどを書いてください。

教育学部は、はじめ難しそうとかしか思っていなかったけれど話を聞くうちに教えるということが楽しそうと興味が出てきました。とてもおもしろかったです。(教育学部)

古典ってこんなにおもしろいんだなと感じました。
(法文学部)



日本史で古文の解説を行っていることにびっくりしました。(法文学部)

どの学部も思ったより専門的だったため、もっと学びたいと思えることを見つけるべきだということ。
(全体講義)

正直、理系の学部には大きな興味はなかったのですが様々な学科の教授さんや実際に生徒さんのお話を聞くことができ、理系も案外楽しそうだな、...と思いました。(総合理工学部)

何を目標としてやっているかを、詳しく学べました。たくさん研究をしていて高校と全然違った。(生物資源学部)

イメージが少しかわった。大学は面白そうだなとおもった。(全体講義)

😊興味を持ったこと、高校との違い、高校の学習とのつながりなど、それぞれに発見があったようです。

Q. (進路実現に向けて) 現在取り組んでいること。または、必要だと考えていること。

勉強

授業をしっかり受ける

いろいろな大学のHPやどのような学部があるか調べる

社会について理解する

😊『勉強』と答えた人が多かったです！！また、大学や職業、社会については「産業社会と人間」などの授業でも調べたり、聞いたりしていると思います。今後も1つ1つの授業を大切に、しっかり取り組み、考えていきましょう。

CDP を通して視野を広げ、進路について改めて考えるよい機会となりました。1年生はこれから科目選択や文理選択があります。今後の進路選択に活かしましょう！